



第 1 レース レポート

2017/5/27 Rd-2 岡山国際サーキット

天候：晴れ時々曇り 気温：20℃ 出走台数：19 台

2017 シーズン岡山戦は、昨年第 5 戦で採用された 2 レース制《土曜日の Race1（20 分の予選と 30 週の決勝）と、日曜日の Race2（ノックダウン第 1&第 2 予選とタイヤ交換義務付けの 51 週の決勝）》を再び採用し開催される。

シーズンオフに全面路面改修が行われた岡山国際サーキット。そのため金曜日に 2 時間、土曜日朝に 45 分間 設けられたフリー走行で、各ドライバーは、新たな路面コンディションの確認とセットアップのため、精力的に周回をこなす。野尻選手と伊沢選手はともに、この 2 回の走行をトップ 3 で終え、予選に向けて期待が高まる。

Race1 のスタートグリッドを決める 20 分間の予選、野尻選手、伊沢選手 ともに新品タイヤを装着して開始早々にアタックへ向かった。ここで車体バランスに変化を感じた両ドライバーは、セットアップに小修正を施す。残り 6 分で 2 セット目の新品タイヤを装着しアタックへ向かった野尻選手は、バランス改善が得られなかったか 6 位で、伊沢選手も大きくタイムロスし 15 位で、予選を終えた。

迎えた Race1 は 30 周で争われるスプリントレース。表彰台フィニッシュのためにはスタートダッシュが必須だった野尻選手だったが、スタートミスし 7 ポジションダウンの 13 番手まで順位を落としてしまう。伊沢選手は混乱をくぐり抜け 1 ポジションアップの 14 番手。タイヤ無交換のスプリントレース、しかもオーバーテイク困難なコースとあって、順位変動ないまま、野尻選手 13 位、伊沢選手 14 位で Race1 を終えた。

40：野尻 選手 予選 6 位 決勝 13 位 HONDA 勢 3 位

不調に終わった第 1 戦のセットアップを見直し臨んだフリー走行で、非常に良い感触を得、予選は自信を持って臨みました。しかし予選で伸び悩んでしまい、決勝スタートでは自分のミスで大きく順位を落とすことになってしまいました。

明日に向けてセットアップもメンタルもリセットして、私たちが持つ本来の力を引き出して、しっかり結果として表せるようにしていきたいです。

41：伊沢選手 予選 15 位 決勝 14 位 HONDA 勢 4 位

開幕戦からの見直しで、車のパフォーマンスは大きく前進していました。しかしその流れを予選に繋げられなかった事が悔やまれます。

決勝においては良い部分もあったので、明日のレース 2 に向けて、野尻選手のデータとも比較しながら、しっかりと準備をして臨みます。